

一般財団法人ゆうちょ財団
「金融相談等活動助成」
応募期間：2026年6月8日(月)
～7月10日(金)
(当日消印有効)

第4回「子どもめくもり基金」
助成先募集開始
応募期間：2026/6/12～7/31

2026年度 小林製薬青い鳥財団賞
応募期間：2026年6月10日(水)～
2026年7月31日(金)



詳しい内容はえるるHP、助成金情報よりご確認ください

休館日(毎月第1月曜日)

次回以降の第1月曜日の休館日は
2026(令和8)年7月6日(月)
2026(令和8)年8月3日(月)

開館時間

AM:9:00からPM:9:30

施設の予約申請
2026(令和8)年9月分の申請受付は
7月1日(水)AM:9:00からとなります。
(公共施設予約システム同時受付開始)

check

えるる専用駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。専用駐車場が満車の時はお近くの有料駐車場をご利用ください。イベント開催時は主催団体が専用の駐車スペースを用意されている場合があります。イベントチラシ等をご確認ください。

講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。個人を識別できないデータについては当施設において何ら制限なく利用できるものとします。ご了承ください。



Event schedule えるる主催イベント・寄付情報など

イベント名	実施日・時間	場所
Yell Kitchen	7月18日(土) 11:00～	1階 市民活動サポートセンター

本で寄付するプロジェクト
～届けよう!!世界の子どもたちに明るい未来を～
学校に行けないアジアの子どもの教育支援のために、古本などの回収を行っています
回収しているもの(回収できる要件あり) 場所:えるる
古本・CD・DVD、書き損じはがき、 とき:令和9年3月までの毎月第1日曜日
未使用切手など 午前10時から正午(1月は除く)
※詳しくは広報おむた6月号を確認ください 活動団体:ガールスカウト福岡県第7団

JULY 2026

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
		1	2	3	4	5
6 休館日	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 Yell Kitchen	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	Notes	

発行 大牟田市市民活動等多目的交流施設

指定管理者:労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

住所 大牟田市新栄町6番地1

電話 0944-52-5285 FAX 0944-43-1214

E-mail eruru@roukyou.gr.jp

HP www.omuta-eruru.com/

メルマガ登録は二次元コードより



Instagram



FB

えるる きたー
ERURU LETTER VOL.16



Yell Kitchenのお知らせ

前回の様子

come here!

大人も子どももみんなおいでよ!

Yell Kitchen

～誰でも参加できる地域食堂～



日程:2026年7月18日(土)

時間:11:00～

場所:えるる1階市民活動サポートセンター

先着:80食程度

参加費:200円(大人・高校生まで無料)



調理・配膳ボランティアも募集中です。



えるる市民活動サポート事業

come here!

「じゃない働き方」でつくる
～やさしい労働者協同組合法入門～

日程:2026年8月8日(土)

時間:10:30～12:00

講師:牛草 賢二 さん

(労協)ワーカーズコープ・センター事業団
九州事業本部 本部長

場所:えるる3階 創作室

定員:20名

参加費:無料

お申込みは
こちらから



締切 8.1±

2022年に施行された「労働者協同組合法」により、3人以上の仲間がいれば、届け出だけで労働者協同組合を設立することができるようになりました。仲間で話し合い、力をあわせて仕事をおこす新しいかたち「じゃない働き方」が学べます。「定年後も自分のスキルが役立つ仕事がしたい」「副業として、自分らしい仕事がしたい」「地域を盛りあげたい」などの思いをお持ちの方、ぜひご参加ください。





イベントレポート

市民活動サポート事業

えるるCafe

～市民活動のための井戸端会議～



日程：2026年6月13日(土)

時間：13:00～14:00

場所：えるる1階市民活動サポートセンター

参加者：5名

初めに、えるる職員から主催イベントの案内と自己紹介をしました。その後参加者一人ずつ、簡単な自己紹介、最近うれしかったこと、活動内容や最近の活動の様子などをお話いただきました。

普段は「裁縫」の仕事と街を元気にするイベントをされてある方は「地元大牟田を盛り上げたい」という気持ちで、三池地区のまちづくり協議会や地区公民館に協力いただき「築100年の古民家開放トークイベントとマルシェ」を開催したこと、大蛇山祭りの日にイベントを開催すること、また着物リメイクの仕事の話から派生し、伝統的な民族衣装・着物を日本人だけが自分では着用出来ないかたが多いなどのお話をされました。

社協の方からは「つどいの広場」の活動紹介があり、9月に開催する子育てサポーター養成講座の案内がされました。前述の三池のイベントや、スマートフォン講座に参加した話など、個人的な活動を広げたお話をされました。

有資格者が必要な活動を考えてある方は、労働者協同組合で作れないか、また活動にあたって、人集めやお金の工面についての悩みなどをお話されました。

有明・里山を守る会（伐竹ボランティア）の方は、今年度で会の活動を縮小、もしくは終了することのことで、20年の長い歩みのこと、会自体は、荒尾・大牟田・柳川など有明地区広範囲の活動だが、三池地区の歴史の会に参加したことをきっかけに、三池初市や三池小学校4年生への出前授業の手伝いなどで三池地域の活動に関わり、三池光竹・古民家開放イベントにも参加（手伝い）等をされ、三池地区との繋がり、橘香園（上内）で開催していたイベントのお話などをされました。

学習ボランティアをされてある方は、特に決まった団体に参加しているわけではないが、何かボランティアができればと思い、お話を聞きに来ましたと述べられていました。大蛇山祭りの日のマルシェイベントに興味があるようでした。

皆さんお話をされる中、昔のお知り合いの名前も多く出て、何かと参加者と繋がりがある会となりました。和やかな雰囲気井戸端会議になったと思います。次回は8月22日開催予定です。みなさんのご参加お待ちしております。



フードドライブ開催します

2026 7/10～19



フードドライブとはご家庭で使いきれない未使用、未開封の食品を持ち寄り、集まった食品をフードバンクや子ども食堂などに寄付する活動です。

えるるでは、子ども食堂開催月に食品を集めています。また、民間企業や大型ショッピングセンターなどでも開催されていることがあります。2026年度は年6回開催予定です。皆様のご協力お待ちしております。



全力応援

市民活動（NPO団体、ボランティア団体、任意団体、地域活動、青少年育成活動など）で活躍中のみなさまを紹介いたします。

今月のイチオシは、大牟田市市民活動登録団体、「手鎌歴史の会」さんです。

大牟田市市民活動登録団体 手鎌歴史の会

～団体の目的～

手鎌地域に残る歴史を調べ、生活してきた人々の思いを受け継ぎ、子どもたちの中に郷土愛を育むことを目的として、令和6年4月3日に発足しました。

今では、地域に愛着と誇りを持てる人が、校区の歴史を後世に伝えていき、気軽に集まれるよう、手鎌校区まちづくり協議会の所属団体として活動しています。現在の会員数は12名です。

～活動について～

手鎌校区の地域のお宝マップ、干拓地図、干拓パズル等を使い、小学校の出前授業を行っています。授業では、食料を安定的に確保するために海の中を農地に変え、住宅や学校を作るなど、今では安心して暮らせるようになっていきます。昔は生活が大変で、今のようになるまでには、厳しい自然環境の中、災害や多くの困難の解決に、大変な努力があったことを伝え、力をあわせることの大切さを知り、地域に誇りを持てるよう説明していきます。



～活動について～

その他の活動は、主に手鎌校区の歴史について情報を集め、現地調査をもとに資料を作成、紹介等を行っています。

毎月第1水曜日に例会を行っています。

今年度は、玉名の諏訪原遺跡の見学、北磯町のゼロステーション周辺を見学いたしました。

また、手鎌地区公民館で、毎月第3土曜日に開催されている「手鎌よかところ食堂」の待ち時間を使って歴史講座を開始、ビデオ紹介、紙芝居、解説などを今年度（2026）より始めました。



手鎌地区公民館文化祭での展示風景

～今後の目標～

手鎌校区のほか、明治校区、駿馬校区についても調査し、手鎌地区公民館文化祭での発表を予定しています。

～PR～

手鎌校区以外の会員もいますので、手鎌校区以外でもまだ眠っている地域の歴史を掘り起こし、調査活動を行っていきます。

歴史に興味をお持ちの方は、気楽にお問い合わせください。

～連絡先～

電話：080-2756-3524（白仁）

メール：tegamarekish@gmail.com